

令和元年5月総務企画委員会 議事概要

R1.6.10 作成

日 時：令和元年5月21日（火） 18:00～19:30

会 場：建築士会会議室

出 席：

（業務執行理事兼委員長）芝 京子

（副委員長）山成 芳直

（委 員）伊藤 誠一、長田 喜樹、玉野 直美、沼田 有二、村島 正章、八重野みどり

オブザーバー：須藤専務理事、宮林事務局長

<確認事項>

1 前回(4/16)議事録の確認 【資料1】

- ・異議なく承認

<協議事項>

1 令和元年度通常総会について【資料2-1】【資料2-2】

- ・担当委員から、総会・懇親会のタムテーブル及びシナリオ案を説明

(質疑)

(専務)・議事録署名人は、若手理事及び監事の最長老という慣例もあるので、原案でなく別の会員と監事としてはどうか。

- ・来賓紹介の後、出席賛助会員も名前呼び上げ・挙手により簡単に紹介してはどうか。

なお、賛助会員が必ずご祝儀を持参するとは限らないため、今回有償でポスターセッションへの参加を募ったところ、2社から手が上がったことを付言する（参加費4万円）。

2 熱闘甲子園の進め方について【資料3】

- ・担当委員から、今年の熱闘甲子園等の進め方に関する子ども部会及び川崎総合科学高校からの要望を紹介。対応方針案を説明。

(質疑)

(委員長)・当委員会としても積極的に関与すべきテーマと思うが、組む相手は必ずしも子ども部会だけとは限らないのではないか。

(委員)・インターン先への引率等は時間が合えば可能だが、制作講座を担当することは無理だと思う。

(委員)・子ども部会が全面的に対応するというより、部会員の一部が関与できればいいと思う。審査委員会をメール方式でなく対面で行うべきという提案は、受け止めてやってほしい。いずれにせよ既に動き出しているテーマなので、総務企画でも早めに体制を構築したい。

(委員)・川崎総合科学高校の要望だが、今後の「建築士の集い」には、会員だけではなく士会外の人々も関われるイベントが必要と感じる。その意味で高校の要望する「生徒によるプレゼン」は面白いのではないか。

3 その他

- ・特になし

<報告事項>

1 平成30年度入会案内活動結果 【資料4】

- ・担当委員より、新規合格者の入会数が5/20現在で23名となり、昨年を超えた旨報告。

2 その他

- ・委員長から、今年度の定例開催日の見直しについて提案し調整。「第3水曜日」で仮設定し、次回は6/19(水)とする。
- ・7～8月にかけて1級製図見学会や熱闘甲子園制作講座等のイベント対応が考えられるので、従来どおり8月休会を継続するかも含めて、今後の開催日調整を継続することとした。

<その他>

次回以降の委員会等について

令和元年 6月19日(水) 6月総務企画委員会